

材料表

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道酔之尾島平線							
配水管布設工 φ150(P)	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ150	本	17			85m布設(残0m)
	HPPE(直管) L=5.00m	φ150	本	3			13m布設(残2m)
	PVジョイント	φ150(P)×φ100(V)	個	1			
	EF両受チーズ	φ150×φ75	個	2			
φ100(V)	HiVP L=4.00m	φ100	本	1			2m布設(残2m)
	メカ型曲管(V)	φ100×45°	個	2			
φ50(P→V)	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ50	本	1			5m布設(残0m)
	HiVP L=4.00m	φ50	本	1			4m布設(残0m)
	EFレデューサ	φ75×φ50	個	1			
	メカ型曲管(V)	φ50×45°	個	2			
	VSジョイント	φ50	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	109.0			100.0+9.0
ABS工法	ABS工法資材	φ100(V)	箇所	1			※ABS工法
	メカ栓(V)	φ100(V)	個	1			※ABS工法
仕切弁設置工 φ150(P)	ポリ用一体型ソフトシール仕切弁	φ150	基	1			
	仕切弁室	H=800	組	1			
仕切弁設置工 φ50(P→V)	青銅製仕切弁	φ50	基	1			
	おねじ付ソケット(P)	φ50	個	1			インコア付
	おねじ付ソケット(V)	φ50	個	1			
	仕切弁室	H=800	組	1			
消火栓設置工	消火栓	φ75	基	1			
	補修弁 H=200	φ75	基	1			
	メカ型フランジ付台付T字管	φ150×φ75	個	1			
	フランジ接合材	φ75	個	2			
	消火栓室	H=800	組	1			
給水切替工	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ150×φ20	個	7			コア一体型
サドル分水栓 φ75×φ20	ろくろ継手	φ20	個	7			
	HiVP L=4.00m	φ20	本	5			1件×2.5m
	Hiエルボ	φ20	個	14			
	Hiソケット	φ20	個	7			
明示シート	明示シート	W=150S	m	17.5			
市道栗屋田線							
配水管布設工 φ75(P)	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ75	本	14			70m布設(残0m)
	HPPE(直管) L=5.00m	φ75	本	2			10m布設(残0m)
	メカ型曲管(P→V)異種管変換	φ75×45°	個	1			
	メカ型曲管(V)	φ75×45°	個	1			
	VSジョイント	φ75	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	80.0			
ABS工法	ABS工法資材	φ75(V)	箇所	1			※ABS工法
仕切弁設置工 φ75(P)	ポリ用一体型ソフトシール仕切弁	φ100	基	2			
	仕切弁室	H=800	組	2			
給水切替工	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ75×φ20	個	4			コア一体型
サドル分水栓 φ75×φ20 N=4件	ろくろ継手	φ20	個	4			
	HiVP L=4.00m	φ20	本	3			
	Hiエルボ	φ20	個	8			
	Hiソケット	φ20	個	4			
サドル分水栓 φ75×φ25 N=1件	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ75×φ25	個	1			コア一体型
	ろくろ継手	φ25	個	1			
	HiVP L=4.00m	φ25	本	1			
	Hiエルボ	φ25	個	2			
	Hiソケット	φ25	個	1			
サドル分水栓 φ75×φ30 N=1件	サドル付き分水栓(ポリ用管用)	φ75×φ30	個	1			コア一体型
	ろくろ継手	φ30	個	1			
	HiVP L=4.00m	φ30	本	1			
	Hiエルボ	φ30	個	2			
	Hiソケット	φ30	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	15.0			2.5m×1件

労務費

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
市道酔之尾島平線							
配水管布設工 φ150(P)	ポリエチレン管布設工	φ150	m	98.0			85+13
	ポリエチレン管切断工	φ150	口	3			
	メカニカル継手工(P)	φ150	口	5			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ150 1口継手	箇所	17			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ150 2口継手	箇所	2			
φ100(V)	ビニル管布設工	φ100	m	2.0			2m布設(残2m)
	メカニカル継手工(V)	φ100	口	5			
φ50(P→V)	ポリエチレン管布設工	φ50	m	5.0			5m布設(残0m)
	ビニル管布設工	φ50	m	4.0			4m布設(残0m)
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ75 1口継手	箇所	1			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ50 1口継手	箇所	1			
	メカニカル継手工(V)	φ50	個	6			
管明示シート	明示シート		m	109.0			100.0+9.0
ABS工法	ABS工法(労務)	φ100(V)	箇所	1			※ABS工法
	メカニカル継手工(V)	φ100(V)	個	1			※ABS工法
仕切弁設置工 φ150(P)	仕切弁設置工	φ150	基	1			
	メカニカル継手工	φ150	口	2			
	弁室設置工	H=800	組	1			
	鉄蓋設置		枚	1			
仕切弁設置工 φ50(P→V)	仕切弁設置工	φ50	基	1			
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ50	口	2			
	ポリエチレン管継手工	φ50	口	2			
	弁室設置工	H=600	組	1			
	鉄蓋設置		枚	1			
消火栓設置工	消火栓設置工	φ75	基	1			
	メカニカル継手工	φ150	口	2			
	フランジ継手工	φ75	口	1			
	弁室設置工	H=800	組	1			
	鉄蓋設置		個	1			
給水切替工	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ150×φ20	個	7			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	7			
	ビニール管布設工	φ20	m	17.5			1件×2.5m
	TS継手工	φ20	口	42			
明示シート	明示シート	W=150S	m	17.5			
市道栗屋田線							
配水管布設工 φ75(P)	ポリエチレン管布設工	φ75	m	80			70+10
	ポリエチレン管切断工	φ75	口	2			
	メカニカル継手工(P)	φ75	口	6			
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ75 1口継手	箇所	14			
明示シート	明示シート	W=150S	m	80.0			
ABS工法	ABS工法(労務費)	φ75(V)	箇所	1			※ABS工法
仕切弁設置工 φ75(P)	仕切弁設置工	φ75	基	2			
	メカニカル継手工	φ75	口	4			
	弁室設置工	H=800	組	2			
	鉄蓋設置		枚	2			
給水切替工	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ75×φ20	個	4			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	4			
	ビニール管布設工	φ20	m	10			
	TS継手工	φ20	口	24			
サドル分水栓 φ75×φ20 N=4件	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ75×φ20	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	1			
	ビニール管布設工	φ20	m	2.5			
	TS継手工	φ20	口	6			
サドル分水栓 φ75×φ25 N=1件	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ75×φ20	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	1			
	ビニール管布設工	φ20	m	2.5			
	TS継手工	φ20	口	6			
サドル分水栓 φ75×φ30 N=1件	サドル分水栓設置工 ポリ管用	φ75×φ20	個	1			コア一体型
	鋼管ねじ込み工	φ20	口	1			
	ビニール管布設工	φ20	m	2.5			
	TS継手工	φ20	口	6			
明示シート	明示シート	W=150S	m	15.0			2.5m×6件
通水試験							
通水試験	通水試験工	給水車不要	日	0.095			日=L/2000

土工数量表

名称		規格	細目	数量				設計数量
幹之尾島平線 配水管布設工								
機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m × 1.040 m × 85.0 m =	53.04 m ³	70			
			H=800 断面②	0.60 m × 1.040 m × 15.0 m =		9.36 m ³		
			H=800 断面③	0.60 m × 0.923 m × 9.0 m =		4.98 m ³		
			ABS	1.00 m × 1.000 m × 2.0 m =		2.00 m ³		
	合計				69.38 m ³			
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m × 0.380 m × 85.0 m =	19.38 m ³	30		
				H=800 断面②	0.60 m × 0.380 m × 15.0 m =		3.42 m ³	
				H=800 断面③	0.60 m × 0.263 m × 9.0 m =		1.42 m ³	
				ABS	1.00 m × 0.325 m × 2.0 m =		2.00 m ³	
	合計				26.22 m ³			
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①~③	0.60 m × 0.490 m × 109.0 m =	32.05 m ³	30		
	残土処理工			69.38 - 32.05 / 0.9 =	33.78 m ³	30		
	下層路盤工	t=10cm	RC-30	0.60 m × 109.0 m =	65.40 m ²	65		
	上層路盤工	t=8cm	M-30	0.60 m × 109.0 m =	65.40 m ²	65		
仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m × 109.0 m =	65.40 m ²	65			
本復旧As舗装工	t=4cm	密粒	0.80 m × 15.0 m =	12.00 m ²	12			
As舗装版切断工	t=4cm		15.00 × 4.0 =	60.0 m	60			
As舗装版破砕工	t=4cm		0.80 m × 15.0 m A =	12.00 m ²	12			
仮As舗装版破砕工			0.60 m × 15.0 m B =	9.00 m ²	9			
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04 + B × 0.03 =	0.75 m ³	0.8			
給水切替工								
機械床堀工	H=800	断面①	0.60 m × 1.040 m × 17.5 m =	10.92 m ³	10			
機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面①	0.60 m × 0.380 m × 17.5 m =	3.99 m ³	4			
機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面①	0.60 m × 0.490 m × 17.5 m =	5.15 m ³	5			
残土処理工			10.92 - 5.15 / 0.9 =	5.20 m ³	5			
下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m × 17.5 m =	10.50 m ²	10			
上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m × 17.5 m =	10.50 m ²	10			
仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m × 5.0 m =	3.00 m ²	3			
本復旧As舗装工	t=5cm	密粒	0.80 m × 5.0 m =	4.00 m ²	4			
As舗装版切断工	t=5cm		5.00 m × 4.0 条 =	20.0 m	20			
As舗装版破砕工	t=5cm		0.80 m × 5.0 m A =	4.00 m ²	4			
仮As舗装版破砕工			0.60 m × 5.0 m B =	3.00 m ²	3			
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04 + B × 0.03 =	0.25 m ³	0.2			
栗屋田線 配水管布設工								
機械床堀工	H=800	断面④	0.60 m × 0.950 m × 80.0 m =	45.60 m ³	50			
			ABS	1.00 m × 1.000 m × 2.0 m =		2.00 m ³		
			合計				47.60	
	機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面④	0.60 m × 0.290 m × 80.0 m =	13.92 m ³	10		
				ABS	1.00 m × 0.290 m × 2.0 m =		0.58 m ³	
				合計				14.50
	機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面④	0.60 m × 0.490 m × 80.0 m =	23.52 m ³	30		
				ABS	2.00 m × 0.490 m × 2.0 m =		1.96 m ³	
				合計				25.48
	残土処理工			47.60 m ³ - 23.52 m ³ / 0.90 =	19.29 m ³	20		
	下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m × 82.0 m =	49.20 m ²	49		
	上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m × 82.0 m =	49.20 m ²	49		
	仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m × 82.0 m =	49.20 m ²	49		
	本復旧As舗装工	t=5cm	密粒	0.80 m × 82.0 m =	65.60 m ²	66		
As舗装版切断工	t=4cm		82.00 × 4.00 =	328.0 m	328			
As舗装版破砕工	t=4cm		0.80 m × 82.0 m A =	65.60 m ²	66			
仮As舗装版破砕工			0.60 m × 82.0 m B =	49.20 m ²	49			
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.05 + B × 0.03 =	4.76 m ³	5			
給水切替工								
機械床堀工	H=800	断面④	0.60 m × 0.950 m × 15.0 m =	8.55 m ³	9			
機械埋戻し工(調整チップ)	H=800	断面④	0.60 m × 0.290 m × 15.0 m =	2.61 m ³	3			
機械埋戻し工(発生土)	H=800	断面④	0.60 m × 0.490 m × 15.0 m =	4.41 m ³	4			
残土処理工			8.55 - 4.41 / 0.9 =	3.65 m ³	4			
下層路盤工	t=15cm	RC-30	0.60 m × 15.0 m =	9.00 m ²	9			
上層路盤工	t=12cm	M-30	0.60 m × 15.0 m =	9.00 m ²	9			
仮As舗装工	t=3cm	粗粒	0.60 m × 15.0 m =	9.00 m ²	9			
本復旧As舗装工	t=5cm	密粒	0.80 m × 15.0 m =	12.00 m ²	12			
As舗装版切断工	t=5cm		15.00 × 4.00 =	60.0 m	60			
As舗装版破砕工	t=5cm		0.80 m × 15.0 m A =	12.00 m ²	12			
仮As舗装版破砕工			0.60 m × 15.0 m B =	9.00 m ²	9			
As舗装殻運搬・処分工			A × 0.04 + B × 0.03 =	0.75 m ³	0.8			

材料表

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
昭通通塩屋町線 配水管布設工 φ50	HPPE (プレーンエンド)	φ50	本	1			5.0m布設(残0m)
	HiVP L=4.00m	φ50	本	3			12.0m布設(残0m)
	VSジョイント(異径)	φ100×φ50	個	1			
	メカ型曲管(V)	φ50×45°	個	3			
	メカ型曲管(P)×(V)変換	φ50×45°	個	1			
	Hi異径ソケット	φ50×φ40	個	2			
	VSジョイント	φ50	個	1			
φ40	HiVP L=4.00m	φ40	本	23			90.0m布設(残2.0m)
	Hiソケット	φ40	個	19			
	メカ型T字管(V)	φ40×φ40	個	1			
	VSジョイント	φ40	個	1			
明示シート	明示シート	W=150S	m	107.0			
仕切弁設置工	青銅製仕切弁	φ50	基	3			
仕切弁φ50×3基 (P)→(V) 1基 (V) 2基	おねじ付ソケット(ビニル用)	φ50	個	5			
	おねじ付ソケット(ポリ用)	φ50	個	1			
	仕切弁室	H=600	組	3			
給水切替工 サドル分水栓φ40 φ20 N=7件	サドル付分水栓(ビニル用)	φ40×φ20	個	7			
	エラスジョイント	φ20	個	7			
	HiVP L=4.00m	φ20	本	5			
	Hiソケット	φ20	個	7			
	Hiエルボ	φ20	個	14			
明示シート	明示シート	W=150S	m	17.5			7件L=2.5m

労務費

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	増減	備考
昭和通塩屋町線 配水管布設工 φ50	ポリエチレン管布設工	φ50	m	5.0			
	ビニル管布設工	φ50	m	12.0			
	塩ビ・ポリ メカニカル継手工	φ100	口	1			
	塩ビ・ポリ メカニカル継手工	φ50	口	11			
	TS継手工	φ50	口	2			
φ40	ビニル管布設工	φ40	m	90.0			
	TS継手工	φ40	口	40			
	塩ビ・ポリ メカニカル継手工	φ40	口	5			
明示シート	管明示シート		m	107.0			
通水試験	通水試験工	給水車不要	日	0.054			(総延長)/2,000日
仕切弁設置工	仕切弁設置工	φ50	基	3			
仕切弁φ50 3基 (P)→(V)	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ50	口	6			
	ポリエチレン管継手工	φ50	口	6			
	弁室設置工	H=600	組	3			
	鉄蓋設置		枚	3			
給水切替工	サドル分水栓設置工 ビニル管用	φ40×φ20	個	7			
サドル分水栓φ40 φ20 N=8件	鋼管ねじ込み工	φ20	口	7			
	ビニル管布設工	φ20	m	17.5			
	TS継手工	φ20	口	42			
明示シート	明示シート	W=150S	m	17.5			

土工数量表

名 称	規 格	細 目	数 量				設計数量		
昭和通塩屋町線									
配水管布設工	機械床掘工	H=600	断面①	0.60 m ×	0.723 m ×	17.0 m =	7.37 m3	50	
		//	断面②③	0.60 m ×	0.708 m ×	90.0 m	38.23 m3		
						A 計	45.61 m3		
	機械埋戻し工	調整チップ	断面①	断面①	0.60 m ×	0.263 m ×	17.0 m =	2.68 m3	20
			断面②③	断面②③	0.60 m ×	0.248 m ×	90.0 m =	13.39 m3	
							計	16.07 m3	
	機械埋戻し工	良質土	断面①	断面①	0.60 m ×	0.290 m ×	17.0 m =	2.96 m3	20
			断面②③	断面②③	0.60 m ×	0.290 m ×	90.0 m =	15.66 m3	
					B 計		18.62 m3		
	残土処理工			A-B/0.9		=	24.92 m3	20	
	下層路盤工	t=10cm	RC-30	0.60 m ×	107.0 m	=	64.20 m2	64	
	上層路盤工	t=8cm	M-30	0.60 m ×	107.0 m	=	64.20 m2	64	
	本復旧As舗装工	t=4cm	密粒	0.80 m ×	4.0 m	=	3.20 m2	3	
	As舗装版切断工	t=15cm以下		L(総延長) × 4条		=	16.00 m	16	
	As舗装版破碎工	t=10cm以下		0.80 m ×	4.0 m	C =	3.20 m2	3	
As舗装殻運搬・処分工			C × 0.04		=	0.13 m3	0.1		
給水管布設工	機械床掘工	H=600		0.60 m ×	0.708 m ×	17.5 m =	7.43 m3	7	
N=8件	機械埋戻し工	調整チップ		0.60 m ×	0.226 m ×	17.5 m =	2.37 m3	2	
	機械埋戻し工	良質土		0.60 m ×	0.290 m ×	17.5 m =	3.05 m3	3	
	残土処理工			6.80-2.78/0.9		=	4.05 m3	4	
	下層路盤工	t=10cm	RC-30	0.60 m ×	17.5 m	=	10.50 m2	10	
	上層路盤工	t=8cm	M-30	0.60 m ×	17.5 m	=	10.50 m2	10	

φ50 HiVP 配水管 切管表

番号	管種	管径	① 定尺長	切管長 (m)					計	残管(m) ①-②		切断工 (口)	備考
				乙 切 管									
				乙-1	乙-2	乙-3	乙-4	乙-5					
1	HiVP	50	4.000	1.000	1.000	2.000			4.000		2		
2	HiVP	50	4.000	1.000	1.000	2.000			4.000		2		
3													
4													
5													
6													
7													
		計	8.000	2.000	2.000	4.000			8.000		4		
			8.000	2.000	2.000	4.000			8.000		4.000		

φ25 HiVP 配水管 切管表

番号	管種	管径	① 定尺長	切管長 (m)					計	残管(m) ①-②	切断工 (口)	備考
				乙 切 管								
				乙-1	乙-2	乙-3	乙-4	乙-5				
1	HiVP	40	4.000	2.000				2.000	2.000	1		
2												
3												
4												
5												
		計	4.000	2.000				2.000	2.000	1		
			4.000	2.000				2.000	2.000	1.000		